

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 村田 善郎
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 大江 真理子
 TEL. 03-3211-4111

2025年11月度 高島屋営業報告

2022年3月から「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、営業報告で開示する売上高につきましては、従来の基準(総額売上高)で開示しております。

[売上高 総計]

| | | (前年比 単位:%) | |
|-----------|------|------------------------------------|------|
| 株 高 島 屋 計 | +0.2 | 株 高 島 屋 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 計 | +0.2 |
| ※1 | | | |

[店舗・事業部別 概況]

| | | (前年比 単位:%) | | | |
|---------|---------|------------|--|-------|------|
| | | 売上高 | 入店客数 | | |
| 大 阪 店 | +3.8 | +8.2 | E C 店 | +15.4 | - |
| 堺 店 | △1.1 | △2.0 | 株 高 島 屋 各 店 計 | +1.7 | +2.3 |
| 京 都 店 | ※2 +5.4 | +2.0 | 岡 山 高 島 屋 | △2.5 | △0.3 |
| 泉 北 店 | +0.2 | +0.9 | 高 崎 高 島 屋 | +0.7 | △2.9 |
| 日 本 橋 店 | +1.4 | +2.8 | 株 高 島 屋 各 店 お よ び 国 内 百 貨 店 子 会 社 計 | +1.6 | +2.2 |
| 横 浜 店 | △3.8 | △5.0 | 法 人 事 業 | △26.3 | |
| 新 宿 店 | △0.9 | △0.6 | クロスメディア事業 | +0.2 | |
| 玉 川 店 | +5.3 | +10.8 | | | |
| 大 宮 店 | +4.5 | +2.3 | | | |
| 柏 店 | ※3 +0.6 | +2.4 | | | |

※1. (株)高島屋の売上高は、(株)高島屋各店、法人事業、クロスメディア事業を含みます。

※2. 京都店は「洛西店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。

※3. 「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」の売上高と入店客数をそれぞれ含みます。

[商品別売上高]

| | (株)高島屋 | (株)高島屋 および 国内百貨店子会社 | | (株)高島屋 | (株)高島屋 および 国内百貨店子会社 | | (株)高島屋 | (株)高島屋 および 国内百貨店子会社 |
|---------|--------|------------------------|------------|--------|------------------------|------|--------|------------------------|
| 衣料品 | +1.7 | +1.7 | 食料品 | +0.7 | +0.6 | サービス | +9.5 | +9.3 |
| 紳士服・洋品 | +1.7 | +2.1 | 生鮮食品 | △1.9 | △1.7 | その他 | +276.3 | +266.9 |
| 婦人服・洋品 | +3.3 | +3.2 | 菓子 | +3.1 | +3.0 | | | |
| 子供服・洋品 | △2.1 | △2.0 | 惣菜 | +1.3 | +1.3 | | | |
| その他衣料品 | △14.4 | △14.4 | その他 | △1.2 | △1.4 | | | |
| 身のまわり品 | +7.2 | +6.9 | 食堂・喫茶 | +4.7 | +4.8 | | | |
| 家庭用品 | △13.3 | △12.5 | 雑貨 | +6.9 | +6.4 | | | |
| 家 具 | △3.1 | △1.7 | 化粧品 | +3.4 | +3.0 | | | |
| 家 電 | △29.0 | △28.0 | 美術・宝飾品・貴金属 | +13.0 | +12.5 | | | |
| その他家庭用品 | △13.0 | △12.6 | その 他 | △1.5 | △1.3 | | | |

○百貨店売上高の前年比におきましては、店頭売上高+1.6%、免税売上高△3.1%、免税を除いた店頭売上高+2.3%となりました。

○国内顧客は、気温の低下にともないコート等の冬物衣料に動きがみられたことで前年実績を上回りました。

インバウンド顧客について、化粧品、婦人服等は前年からプラスとなりましたが、ラグジュアリーブランドをはじめとする高額品がマイナスとなった影響が大きく、前年実績を下回りました。

○法人事業は、前年における大口受注の反動により前年実績を下回りました。

クロスメディア事業は、通販カタログの受注が堅調に推移し、前年実績を上回りました。

○12月の店頭売上高(14日までの累計)は、前年比+6.9%、免税売上高は、前年比△9.8%、免税を除いた店頭売上高は、前年比+8.8%で推移しています。

※上記の数値は、第3四半期決算に伴う売上高修正を反映しております。(11月度はマイナス、12月度足元は同額プラスの売上高修正)

売上高修正を除く実質の前年比は以下のとおりです。

11月度: 店頭売上高+3.5% 免税を除いた店頭売上高+4.4%

12月度: " +3.4% " +5.0%(14日までの累計)